

南相馬・海老名寺子屋キャンプについて

今回は、最終日の 21 日のみ参加をさせて頂きました。

最終日でしたので、子供達と会話する事や触れ合う事はあまりできませんでしたが、イキイキしている姿や笑顔を見る事ができて良かったです。

何よりも驚いた事は、ジュニアリーダーの的確な指示の下で、子供達がしっかりと行動している事でした。市長や教育委員会の会長のお話しをしている時も静かに聞いていて、感心してばかりでした。

南相馬の子供達を見送る時は私も少し寂しい気持ちになりましたが、一生懸命「バイバーイ」と言いながら手を振って見送っている姿がとても微笑ましかったです。

東日本大震災が起きて 4 年経ち、私達は日常に戻り不自由なく生活していますが、被災地では、まだまだ復興しきれていない事を改めて感じました。原発の影響によって、外で自由に遊べない子や仮設住宅で生活を送っている方が沢山いる事を忘れてはいけないと、再確認出来る良い機会になりました。

南相馬の子供達には来年もぜひ海老名市に遊びに来て頂き、思いきり遊んで良い思い出を作り帰って欲しいと心から思いました。

えびな南高齢者施設 給食係
加藤 絢